

# あさまセキュリティニュースレター

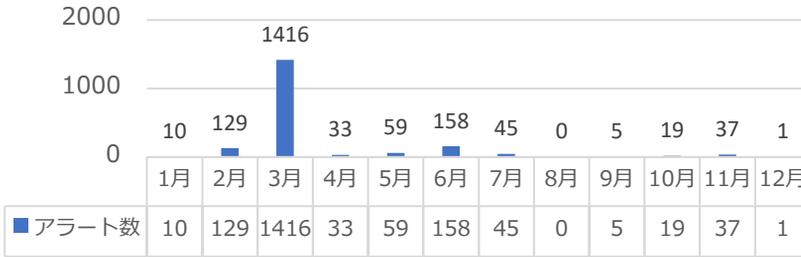


2022年 2大セキュリティ脅威のまとめ

(2022年12月8日)

## ◆Emotet (取引先を装い、メールの添付ファイルを開かせ情報搾取)

2022年1月~12月8日時点 弊社導入済み複数台のUTMでEmotetと思われるファイルを検知駆除したアラート数



Emotetは2022年も1月から検知、2月に急増、**3月に爆発的に検知**。

現在も検知が続いています

ファイル名は、**Report**や**日付**のエクセル形式で送られてくるケースが多く、差出人や本文は取引先を装うケースも

(Emotet感染させて、盗んだ情報を悪用)

filename: [redacted] report.xls

virus: XLM.Trojan.Abracadabra.8.Gen

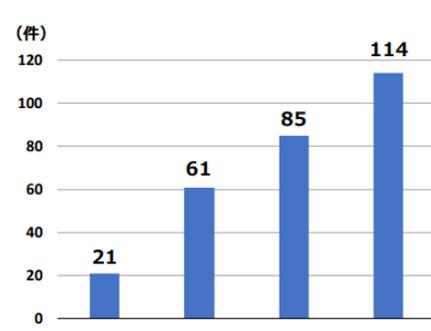
↑ 12月検知のファイル名もxx-0000 report.xls といったエクセルファイルです

Emotetは、主にメールの添付ファイルを開くことで感染、パソコン内の様々な情報を搾取し悪用します。取引先へ勝手にメールを送り、受け取った側は知っている人のメールのため開いてしまい感染と増え続けます。搾取したデータや感染させたPCをもとにさらなる攻撃を仕掛けます。不審な添付ファイルを開いたら、**速やかに社内で情報共有とEmocheckで検査を!**

## ◆ランサムウェア (感染すると社内のファイルを勝手に暗号化、暗号化解除に身代金を要求)

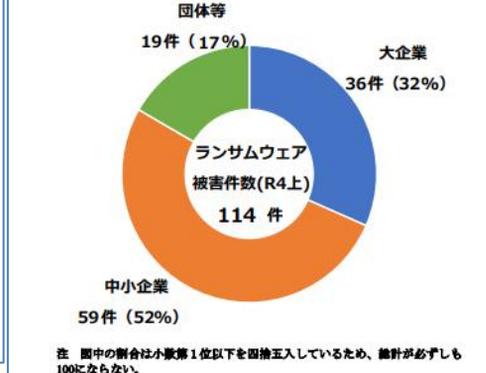
警察庁発表の令和4年上半期におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について から抜粋

【図表1：企業・団体等におけるランサムウェア被害の報告件数の推移】



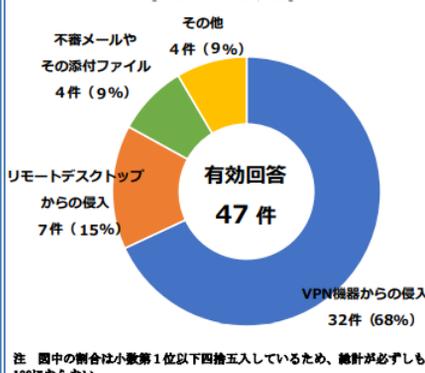
企業・団体等におけるランサムウェア被害として、**令和4年上半期に都道府県警察から警察庁に報告のあった件数は114件**であり、令和2年下半期以降、右肩上がりが増加している。

【図表4：ランサムウェア被害の企業・団体等の規模別報告件数】



被害(114件)の内訳を企業・団体等の規模別にみると、大企業は36件、中小企業は59件であり、その**規模を問わず、被害が発生**している。

【図表7：感染経路】



ランサムウェアの感染経路について質問したところ、47件の有効な回答があり、このうち、**VPN機器からの侵入が32件**で68%

ランサムウェアは感染すると、社内のデータが暗号化され開けなくなる = **業務に莫大な影響を及ぼします**。暗号化したデータを戻すための金銭要求のみならず、社内データを外部に公開するといった**2重の脅迫**が主流です。定期的にネットワーク機器・セキュリティ対策のアップデートや見直し、データのバックアップの確認を

## 情報源

JPCERT マルウェアEmotetの感染再拡大に関する注意喚起 <https://www.jpCERT.or.jp/at/2022/at220006.html>

警察庁WEBサイト [https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/data/R04\\_kami\\_cyber\\_jousei.pdf](https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/data/R04_kami_cyber_jousei.pdf)